

中秋名月祭 2010 鍼灸トレーナー活動報告

文責 普及部長 奥河清

昨年より始まった、「中秋名月祭」における、(社)大阪府鍼灸師会の活動を報告いたします。

中秋名月祭は、大阪、神戸、京都の華僑総会が中心となり、中国大阪総領事館との共催で、中秋名月祭実行委員会を組織し、昨年より関西地域経済の振興と活性化のため、中秋節のにぎわいの中で、関西地域市民との交流を通じて、中日友好の輪を広げ、中国の伝統文化を深く理解し、中国の旅と味と感動を味わってもらう主旨で始まりました。

(社)大阪府鍼灸師会では普及部が中心となり、会場となっている難波の跡特設会場で、参加者に対する怪我の救急対応を含むトレーナー活動、ならびに鍼灸の普及活動を行っております。

昨年は、3日間の開催でしたが、実行委員会本部の中で行ったため、一般の参加者に対するPR活動はほとんどできませんでした。

本年は9月18日(土)、19日(日)の2日間の開催ではありましたが、実行委員会から独立した場所を提供され本来の活動が行えました。本会からは、2日間で12名の先生方にボランティアとして参加して頂きました。初日は、場所が狭く1台のベッドで始めましたが、実行委員会のご厚意により午後から広い場所へ移動し3台のベッドで活動を行いました。2日間を通して述べ100名以上の方に利用して頂きました。

ほとんどの方々は鍼治療初体験ということでしたが、治療を気に入っていただいた方より、住所地の近隣会員を紹介してほしいというご要望もたまわりました。そのため、今年度は十分に普及活動になったものと思われま





羽曳野健康ふれあい祭り 報告

平成22年10月17日、晴天の中、第27回羽曳野健康ふれあい祭りが、はびきのコロセアムで行われました。午前9時30分、開場とともに、多数の市民が来場されました。小児鍼の看板をみて最初は戸惑っておられた、お母さんや子供達も鍼灸のブースに来られました。

それからは、大忙し。午前中、2時間30分、午後2時間で、小児鍼体験者233名、大人の小児鍼体験者48名でした。

昨年を大幅に上回る体験者数となり、とても盛況な結果となりました。



会場風景



活動風景



活動風景